

次世代 スーパーコンピューティング・ シンポジウム2006

科学技術の新しい可能性を拓くために

日程：2006年9月19日(火)～20日(水)

場所：MY PLAZAホール及び
MY PLAZA会議室
(千代田区丸の内2-1-1)

2006
9/19(火)
10:00～
18:00

●基調講演「クルマの開発におけるCAEの役割と今後の可能性—計算スピードの飛躍的向上で何が変わるか—」
鈴木 盛雄 日産自動車株式会社 技術開発本部統合CAE部 部長

●政策講演「スーパーコンピューティングの国家戦略」 文部科学省

●パネルディスカッション(分野別セッション)

- ・分科会A(ライフサイエンス)：「生命科学の新たな可能性を拓く」 モデレータ：郷 通子 お茶の水女子大学 学長
- ・分科会B(工学)：「シミュレーションが拓く知的モノづくりの夢」 モデレータ：小林 敏雄 (財)日本自動車研究所 所長
- ・分科会C(ナノ・材料)：「量子シミュレーションが拓くナノの世界」 モデレータ：平尾 公彦 東京大学大学院工学系研究科 教授
- ・分科会D(環境・防災)：「持続的発展と安全・安心な社会のために」 モデレータ：沖 大幹 東京大学生産技術研究所 助教授

2006
9/20(水)
10:00～
17:00

●パネルディスカッション(分野別セッション)

- ・分科会E(利用環境)：「サイバー・サイエンス・インフラストラクチャ(最先端学術情報基盤)の構築に向けて」
モデレータ：西尾 章治郎 大阪大学大学院情報科学研究科長・教授
- ・分科会F(物理・天文)：「理論・実験・観測と計算科学の展望」
モデレータ：小柳 義夫 工学院大学情報学部長・教授

●招待講演「ペタコン時代の『知』の行方」 立花 隆 評論家

●全体討議「次世代スーパーコンピュータの利用と研究開発の新たな展開に向けて」 司会：土居 範久 中央大学理工学部 教授

*プログラム等に変更になることがあります

主催：理化学研究所 共催：文部科学省、国立情報学研究所

後援(予定)：内閣府、経済産業省、日本学術会議、日本経済団体連合会、電子情報技術産業協会、情報処理学会、可視化情報学会、日本計算工学会、日本シミュレーション学会、分子科学研究所、物質・材料研究機構、防災科学技術研究所、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構、日本原子力研究開発機構、産業技術総合研究所、「革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクト、スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

お問い合わせ先：理化学研究所 次世代スーパーコンピュータ開発実施本部 企画調整グループ
TEL.048-467-9267 E-mail:nsc-contact@riken.jp

参加ご希望の方は下記URLよりお申し込み下さい。

<http://www.nsc.riken.jp/symposium2006.html> 参加費：無料(レセプション：希望者のみ。有料になります。)